

三芳町
10の魅力
...
自然・環境
Nature and Environment

先人から受け継いだ美しい平地林と農村風景が残され、豊かな緑と自然を感じられます。関東ローム層に覆われた平坦な大地で、地震等の災害にも強い地域です。

Our town is endowed with well-preserved beautiful flatland forests and rural landscapes inherited from our predecessors. You can feel the rich nature and greenery. The land is a flat plateau covered by a layer of Kanto loam. It is well known that the area is resilient to earthquakes and other natural disasters.



東京にいちばん近い
自然豊かなまち

東京に一番近い町
埼玉県西部・武蔵野台地の北東部に位置する三芳町は東京に一番近い町。池袋駅から最寄りのみずほ台駅までわずか約30分。関越自動車道で練馬から三芳パーキングエリアまで約20分。その立地の良さから、高度経済成長とともに首都近郊のベッドタウン、首都圏の流通拠点として発展してきました。東京から30km圏内にありながら、毎年たくさんの方が見られ、武蔵野の面影を残す平地林の豊かな自然をいっぱい感じる事ができるのも町の魅力の一つです。



みんなであつなぐ、
まもる町の自然

今も町に多くの自然が残っているのは、農家をはじめ、先人たちが代々受け継ぎ、平地林や生態系を守っている人びとがいるからです。緑のトラスト保全第14号地「藤久保の平地林」を整備・保全し、緑豊かなまちづくりのためにグリーンサポーター隊が活躍しています。「竹の子エコクラブ」は、小学生に自然体験や環境教育活動を実施しており、町の自然とそとの大切さを次世代に継承しています。



令和の森公園「せせらぎ水辺広場」
藤久保1120-1

役場前の運動公園に隣接する新しい公園です。水遊びができるほか、他の公園にはないバーベキュー施設があります(要予約)。多くの木々に囲まれ、木漏れ日のおかげでベンチに座り、休むことができます。憩いの場です。夏はセミやカブトムシなどの昆虫採集する子どもたちの姿が見られます。



竹間沢「こぶしの里」
竹間沢1081-1 ほか

こぶしの花が咲く竹間沢「こぶしの里」。3月下旬から4月上旬にかけて、白い可憐な花が咲きます。斜面林の中に散策道が設けられ、湧水が池や小川に流れ込んでいます。ザリガニ釣りや昆虫採集、風景を写真に収める人も。初夏にはホタルが舞い、林に囲まれた東屋で自然を満喫することができます。近隣には町内で最も広い竹間沢公園があります。



自然スポット

農業遺産を巡る3つの散歩道

「農業遺産を巡る3つの散歩道」とは、世界農業遺産の認定を目指している武蔵野地域内(三芳町上宮)に設置された3種類の散歩コースであり、誰でも自由に歩くことができます。歴史の道コース、人と農の道コース、平地林コースの3つがあります。詳細は、右側のQRコードからご確認ください。



緑のトラスト保全第14号地「藤久保の平地林」
藤久保1114-3 ほか

埼玉県の優れた自然や歴史的環境を後世に残す「緑のトラスト運動」。第14号地「藤久保の平地林」は、町内企業や地域住民等の寄付金により公有地化して守られ、平成30年4月より一般公開しています。令和の森公園に併設されており、誰でも気軽に足を運べ、自然と緑を体験できます。江戸時代より続く貴重な平地林を子どもたちに残していくため、町はトラスト保全地の整備、保全、活用等を推進しています。



I♥MIYOSHI
竹間沢ほたる育成会
会長
古寺 貞之さん



私が子供の頃は夏になればホタルが普通に飛んでいて、そんなかつての風景を今の子供たちに伝えたくて「竹間沢ほたる育成会」を結成しました。こぶしの里の清掃や幼虫の放流、ホタルの飛翔地見学と研修活動をしています。20年近く続けられたのは、毎年、子供たちが感動してくれる姿があるからこそ。現在のメンバーは30人ですが、若い方にも入会して頂き、沢山のホタルを飛ばしたいですね。



子どもたちに自然の大切さを